

Title	古田和子教授略歴・主要業績
Sub Title	Biographical sketch and selected scholarly achievements of professor Kazuko Furuta
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	2018
Jtitle	三田学会雑誌 (Mita journal of economics). Vol.110, No.4 (2018. 1) ,p.601(241)- 614(254)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-20180101-0241

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

古田 和子 教授 略歴・主要業績

* 2018年3月31日をもって慶應義塾大学経済学部を定年退職するのにもない、本学会を退会する会員の略歴・主要業績を次頁以下に掲載します。

本誌編集委員会

古田 和子 教授 略歴・主要業績

学 歴

- 1977年3月 東京大学教養学部教養学科国際関係論分科卒業
- 1979年3月 東京大学大学院社会学研究科国際関係論専攻修士課程修了 修士（国際学）
- 1979年4月 同上 博士課程入学
- 1980年9月 フルブライト奨学生としてプリンストン大学大学院（Graduate School, Princeton University）に留学
- 1982年10月 プリンストン大学歴史学研究科修士課程修了 M.A.
- 1984年3月 東京大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学 ABD
- 1988年10月 プリンストン大学歴史学研究科博士課程修了 Ph.D.

職 歴

- 1984年4月 東京大学教養学部助手（～1988年7月）
- 1987年4月 プリンストン大学客員研究員（～1988年7月）
- 1988年9月 明治学院大学国際学部非常勤講師
- 1989年4月 東洋英和女学院大学助教授
- 1992年4月 国際日本文化研究センター共同研究員（～1995年3月）
- 1992年4月 東京大学教養学部非常勤講師（～1993年3月）
- 1996年4月 東洋英和女学院大学教授
- 1997年4月 慶應義塾大学経済学部教授 現在に至る
- 1997年4月 慶應義塾大学大学院経済学研究科教授 現在に至る
- 2001年4月 東京大学教養学部非常勤講師（～2001年9月）
- 2004年4月 東京大学大学院人文社会系研究科 客員教授（～2004年9月）
- 2006年2月 ハーバード・イエンチン研究所（Harvard-Yenching Institute）Associate Scholar（～2006年7月）
- 2007年4月 東京大学大学院人文社会系研究科 客員準教授（～2009年3月）
- 2009年9月 慶應義塾大学東アジア研究所副所長 現在に至る

学会及び社会における活動

- 1982年6月 The Association for Asian Studies (U.S.A) 会員
1982年11月 社会経済史学会会員
1983年10月 アジア政経学会 評議員
1997年9月 財団法人とうきゅう外来留学生奨学財団 評議員 (～2010年)
2003年1月 社会経済史学会 評議員・幹事 (～2008年12月)
2003年2月 文部科学省国際統括 日本ユネスコ国内委員会調査委員 (～2005年)
2004年1月 独立行政法人日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員 (経済学部会) (～2005年12月)
2004年4月 公益財団法人東洋文庫 研究員 (客員) 現在に至る
2004年1月 日本経済学会連合 評議員 (～2010年12月)
2007年11月 日本華僑華人学会 理事 (～2013年)
2009年1月 社会経済史学会 理事 (～2010年12月)
2010年1月 社会経済史学会 常任理事 (～2014年12月)
2011年10月 日本学術会議 連携会員 現在に至る
2015年1月 独立行政法人日本学術振興会 科学研究費委員会専門委員 (経済学部会) (～2015年12月)
2016年4月 慶應義塾経済学会会長 (～2017年3月)

受賞

- 1987年 大平正芳記念財団 第1回環太平洋学術研究助成費受賞
2001年 慶應義塾 義塾賞

研究業績

〈学位論文 (Ph.D.)〉

Furuta, Kazuko, Technology Transfer and Local Adaptation: The Case of Silk-reeling in Modern East Asia. プリンストン大学 October 1988.

〈著書 (単著・編著・共編著)〉

古田和子編『都市から学ぶアジア経済史』(慶應義塾大学東アジア研究所講座) 慶應義塾大学出版会, 2018年 (近刊)。

Furuta, Kazuko & Linda Grove eds., *Imitation, Counterfeiting and the Quality of Goods in Modern Asian History*, Springer Singapore, SGP, 298p, 2017. (DOI 10.1007/978-981-10-3752-8)

平野健一郎・古田和子・土田哲夫・川村陶子編『国際文化関係史研究』東京大学出版会，554p，2013年4月。
古田和子編著『中国の市場秩序——17世紀から20世紀前半を中心に』慶應義塾大学出版会，276p，2013年2月。

(中国語) 古田和子(王小嘉訳・虞和平審校)『上海ネットワークと近代東亜——19世紀後半期東亜的貿易と交流』，北京：中国社会科学出版社，253p，2009年9月。

古田和子『上海ネットワークと近代東アジア』東京大学出版会，237p，2000年10月。

〈論文〉

古田和子「アジア経済史から見た中国」(慶應義塾経済学会2016年度会長講演)『三田学会雑誌』第110巻第4号，pp.1-25，2018年3月。

古田和子「経済史から見た華僑華人」，「上海」華僑華人の事典編集委員会編『華僑華人の事典』丸善出版，pp.66-67，266-267，2017年11月。

古田和子「中国と日本の経済交流——後期倭寇から日清戦争まで(16-19世紀)」土田哲夫編『近現代東アジアと日本——交流・相剋・共同体』中央大学出版部，pp.3-24，2016年11月。

古田和子「上海から見た1870~74年の「世界」——財政とアヘン」羽田正編『地域史と世界史(MINERVA世界史叢書1)』ミネルヴァ書房，pp.179-199，2016年10月。

古田和子「東アジア 近現代I 19~20世紀初頭」水島司・久保亨・加藤博・島田竜登編『アジア経済史研究入門』名古屋大学出版会，pp.49-62，279-284，2015年10月。

古田和子「市場秩序と広域の経済秩序」久保亨編『中国经济史入門』東京大学出版会，pp.37-46，2012年9月。

古田和子「近代中国の市場秩序と広域の経済秩序」『近きに在りて』第59号，pp.28-35，2011年5月。

古田和子・牛島利明「情報・信頼・市場の質」『社会経済史学』第76巻第3号，pp.71-82，2010年11月。

古田和子「市場の質の歴史分析」『Newsletter 市場の高質化と市場インフラの総合的設計』第7号，2010年6月。

Furuta, Kazuko ed., *Market Order in China Reconsidered: From the Song Dynasty to the Republican Period, Proceedings of the 15th World Economic History Congress, Utrecht 2009*, March 2010, 159p.
(高橋経済産業研究財団研究助成成果報告書 研究代表者古田和子)

グローバルCOE歴史分析班古田和子編『GCOE連携科目の成果 市場の質と制度の生成——近代アジアからみた歴史分析』(2008-2012年度文部科学省グローバルCOEプログラム「市場の高質化と市場インフラの総合的設計」代表者吉野直之)，57p，2010年3月。

古田和子「バンコク周辺およびタイ南部における大学・企業等訪問調査記録」，2008年度大学院高度化推進研究費助成成果報告書『アジアの経済発展と日本』(研究代表者植田浩史)，pp.123-126，2009年3月。

古田和子「大いなる野望と導き——グローバル・ヒストリーと歴史教育」東京大学大学院人文社会系研究科
多分野交流プロジェクト研究『多分野交流ニューズレター』第60号, 2009年3月。

古田和子「中華帝国の経済と情報」水島司編『グローバル・ヒストリーの挑戦』山川出版社, pp.114-125,
2008年8月。

Furuta, Kazuko, “Commodity Chains and Information Flows in Twentieth Century East Asia: Comments on Three Papers of Session IV,” 『グローバル・ヒストリーの構築とアジア世界』(平成17-19年度科学研究費補助金(基盤研究B)研究成果報告書, 研究代表者秋田茂), pp.233-235, 2008年3月。

(韓国語) 古田和子(후루타 가즈코)「20世紀初頭における大阪雑貨品輸出と韓国(20세기 초의 오사카 잡화 수출과 한국)」崔章集・濱下武志(최장집・하마시타 다케시)編『東アジアの中の韓日交流(동아시아와 한일교류)』(韓日共同研究叢書(한일공동연구총서)20), 韓国・ソウル:高麗大学校亜細亜問題研究所出版部(고려대학교 아세아문제연구소 출판부), pp.214-235, 2008年。

Furuta, Kazuko, “Information as the Fourth Factor: Merchants, State, and Economy of Late Chinese Empire,” *Abstracts of Papers for 52nd International Conference of Eastern Studies, Tokyo & Kyoto*, pp.14-15, May 18 & 26, 2007.

古田和子「20世紀初頭における大阪雑貨品輸出と韓国」濱下武志・崔章集編『東アジアの中の日韓交流』(日韓共同研究叢書20), 慶應義塾大学出版会, pp.207-226, 2007年3月。

(韓国語) 古田和子(후루타 카즈코)「19世紀末~20世紀初頭の黄海交易圏(19세기 말~20세기 초의 황해 교역권)」翰林大学校アジア文化研究所(한림대학교 아시아문화연구소)編『東アジアの経済・文化ネットワーク(동아시아의 경제 문화 네트워크)』(翰林大学校アジア文化研究所学術叢書(한림대학교 아시아문화연구소 학술총서)15), 韓国・坡州:太学社(태학사), pp.231-253, 2007年。

Furuta, Kazuko, “Silk-reeling in Modern East Asia: Internationalization and Ramifications of Local Adaptation in the Late 19th Century,” and “Inchon Trade: Japanese and Chinese Merchants and the Shanghai Network,” Ashgate Publishing Limited, and Introduction by Debin Ma, *Textiles in the Pacific, 1500-1900*, (The Pacific world: lands, peoples and history of the Pacific, 1500-1900, The Pacific World Series, Vol.12), Hampshire: Ashgate Publishing Limited, pp.191-220, 285-310, 2005.

(中国語) 古田和子「跨国境領域の経済秩序——上海経済網和黄海交易圏」, 中国社会科学院近代史研究所編『近代中国与世界』第2卷, 北京:社会科学文献出版社, pp.492-508, 2005年1月。

Furuta, Kazuko, “Kobe Seen as Part of the Shanghai Trading Network: The Role of Chinese Merchants in the Re-export of Cotton Manufactures to Japan,” Kaoru Sugihara ed., *Japan, China, and the Growth of the Asian International Economy, 1850-1949*, New York: Oxford University Press, pp.23-48, 2005.

- 古田和子「中国における市場・仲介・情報」三浦徹・岸本美緒・関本照夫編『比較史のアジア——所有・契約・市場・公正』東京大学出版会，pp.207-221，2004年2月。
- 古田和子「経済史における情報と制度」『社会経済史学』第69巻第4号，pp.11-27，2003年11月。
- 古田和子「近代東北アジアにおける上海を中心とする流通ネットワーク」『東北亞僑社ネットワーク與近代中國』（中華民國海外華人研究學會 叢書系列6）台北：中華民國海外華人研究學會，pp.3-33，2002年11月。
- Furuta, Kazuko, "Inchon Trade: Japanese and Chinese Merchants and the Shanghai Network," S. Sugiyama and Linda Grove eds., *Commercial Networks in Modern Asia*, Richmond, Surrey: Curzon Press, pp.71-95, 2001.
- 古田和子「中国における市場，仲介，情報」，1997～2001年度文部省科学研究費助成金創成的基礎研究「イスラーム地域研究」『比較史の可能性』研究会活動の記録（代表者三浦徹），2000年3月。
- 古田和子「境域の経済秩序」『岩波講座 世界歴史23 アジアとヨーロッパ 1900年代-20年代』岩波書店，pp.63-81，1999年11月。
- 古田和子「上海を中心とするイギリス綿布の流通ネットワーク——統計解析の試み」杉山伸也／リンダ・グローブ編『近代アジアの流通ネットワーク』創文社，pp.137-157，1999年6月。
- （ベトナム語）Furuta, Kazuko, "Kinh nghiệm phát triển nông thôn-Thành thị," *Nghien Cuu Nhat Ban*, Vol. 20, No.2, pp.11-16, April 1999.（ベトナム社会人文科学国家センター日本研究センター）
- 古田和子「仁川貿易をめぐる日中商人と上海ネットワーク——1890年代初期東アジア地域経済論」『三田学会雑誌』第92巻第1号，pp.20-46，1999年4月。
- 古田和子「1950年代末の日中関係と東南アジア」，1996～98年度文部省科学研究費基盤研究（B）研究成果報告書『高度経済成長の枠組の形成——岸内閣の経済政策』（研究代表者宮崎正康），pp.155-164，1999年3月。
- 古田和子「近代東アジアにおける中華秩序の変動過程——その現代的意義」，1996～98年度文部省科学研究費補助金（特定領域研究113）研究成果報告書『現代中国の構造変動——その現段階および21世紀に向けての展望に関する学際的研究』（研究代表者毛里和子），pp.292-296，1999年3月。
- 古田和子「19世紀後半東アジア地域経済——上海ネットワークの数量データ分析」『シリーズ中国領域研究』（文部省特定領域研究113『現代中国の構造変動』）第10号，pp.1-6，1998年8月。
- 古田和子「東南アジア-中国辺境におけるヒト・モノ・情報の移動に関する国際社会学的学術調査」，1997年度科学研究費補助金（国際学術研究）研究成果報告書『東南アジア-中国辺境におけるヒト・モノ・情報の移動に関する国際社会学的学術調査』（研究代表者毛里和子），pp.40-53，1998年3月。
- 古田和子「上海ネットワークと長崎-朝鮮貿易——1880年代」近代日本研究会『年報 近代日本研究19 地域史の可能性——地域・日本・世界』山川出版社，pp.111-135，1997年11月。

- 古田和子「大阪財界の中国貿易論——50年代初期」中村隆英・宮崎正康編『過渡期としての1950年代』東京大学出版会，pp.125-153，1997年9月。
- 古田和子「中国とアジア太平洋交易ネットワーク」山内昌之・古田元夫編『日本イメージの交錯——アジア太平洋のトポス』東京大学出版会，pp.190-207，1997年8月。
- 古田和子『アジア域内貿易と情報ネットワーク——アジア地域経済圏の歴史的考察』かながわ学術研究交流財団1995年度公募研究 研究成果報告書，74p，1996年5月。
- 古田和子「アジア交易圏論とアジア研究」衛藤藩吉先生古稀記念論文集編集委員会編『20世紀アジアの国際関係 IV 国際システムの理論と実態』原書房，pp.87-106，1995年11月。
- 古田和子「アジアにおける交易・交流のネットワーク」平野健一郎編『講座現代アジア 第4巻 地域システムと国際関係』東京大学出版会，pp.51-76，1994年12月。
- 古田和子「眠れる巨人か：中国再考」東洋英和女学院大学「総合講座：社会科学講座」／横浜社会人大学講座『岩倉使節団の見た世界——「欧米回覧実記」の風景』東洋英和女学院大学，pp.158-171，1994年12月。
- Furuta, Kazuko, “Technology Transfer and Local Adaptation”『浙江糸綢工学院学報——1992国際糸綢文化経済研討会論文集』(中国浙江省)，第10巻第3期，pp.129-140，1993年9月。
- Furuta, Kazuko, “Cultural Transformation in Japan’s Industrialization: Local Adaptation to Foreign Silk Technology,” Ken’ichiro Hirano ed., *The State and Cultural Transformation: Perspectives from East Asia*, Tokyo: United Nations University Press, pp.142-160, 1993.
- (中国語) 古田和子(周徳華訳)「技術転変和地区適応」『糸綢』(浙江糸綢科学研究院)，第345期，pp.55-57，1993年1月。
- 古田和子「上海ネットワークの中の神戸——外国綿製品を運ぶ中国商人」近代日本研究会『年報 近代日本研究14 明治維新の革新と連続』山川出版社，pp.203-226，1992年10月。
- 古田和子「製糸技術の移転と社会構造——日本と中国の場合」川北稔他編『シリーズ世界史への問い 2 生活の技術 生産の技術』岩波書店，pp.193-214，1990年2月。
- Furuta, Kazuko, “Peasant, Market Town, and Handicraft Technology: Nineteenth Century Huzhou,” in Akira Hayami and Yoshihiro Tsubouchi eds., *Economic and Demographic Development in Rice Producing Societies: Some Aspects of East Asian Economic History, 1500-1900*, (Proceedings prepared for 10th International Economic History Congress, Leuven), pp.91-118, 1989.
- (中国語) 古田和子「城郷発展経験」江蘇省中国経済史研究会編『経済史論衡』1986年会刊，南京大学出版社，pp.82-90，1987年5月。
- Furuta, Kazuko, “Internationalization and Ramifications of Local Adaptation”『教養学科紀要』(東京大学教養学部)，第19号，pp.39-61，1987年3月。

古田和子「近代製糸業への社会的対応——日本との比較において」中国近現代経済史シンポジウム運営委員会編『中国蚕糸業の史的展開』汲古書院，pp. 6-14，1986年3月。

古田和子「『湖糸』をめぐる農民と鎮」『教養学科紀要』（東京大学教養学部），第17号，pp. 55-70，1985年3月。

古田和子「近代製糸業の導入と江南社会の対応——日中の交流と比較を含めて」平野健一郎編『叢書国際関係論のフロンティア 第2巻 近代日本とアジア』東京大学出版会，pp. 73-101，1984年4月。

古田和子「近代江南製糸業における土着と外来」東京大学大学院社会学研究科国際関係論専門課程修士論文，1978年12月。（吉田和子で執筆）

古田和子「明治初期の製糸技術における土着と外来——上州の場合と信州の場合」『科学史研究』第II期第16巻（No.121），pp. 16-23，1977年3月。（吉田和子で執筆）

〈その他〉

古田和子「書評論文 籠谷直人・脇村孝平編『帝国とアジア・ネットワーク——長期の19世紀』」『経済史研究』第15号，pp. 209-219，2012年1月。

グローバルCOE歴史分析班古田和子編『近代アジア市場をめぐる実証分析——ヒストリーセミナー速記録』（2008-2012年度文部科学省グローバルCOEプログラム「市場の高質化と市場インフラの総合的設計」代表者吉野直行），2010年3月。

インタビュー記事「アジア経済史を紐解くことで見えてくるアジア史実のリテラシー，経済学部教授古田和子さん」『Dr. Campus 女性研究者のWLBとキャリア形成』慶應義塾大学ワークライフバランス研究センター，pp. 36-37，2010年3月。

慶應義塾男女共同参画室「女性研究者インタビュー：ワーク&ライフそれぞれの選択 Vol.16 アジア経済史を紐解くことで見えてくるアジア史実のリテラシー，古田和子さん経済学部教授」2009年。http://www.gender.keio.ac.jp/carrier/01_16.html

古田和子「今月の表紙解説：ダニエル『インド・中国航海画集』「Macao」，「Chinese Vessels」，「Scene of the Canton River」，「South-West View of Canton」』『三色旗』2008年2月，4月，8月，9月。

Furuta, Kazuko, "Information as the Fourth Factor: Merchants, State, and Economy in the Late Chinese Empire," *Transactions of the International Conference of Eastern Studies*, No. LII (2007), p. 91, January 2008.

古田和子「なぜ，アジア経済史なのか？」『学術月報』第60巻第6号（通巻第751号），pp. 435-436，2007年6月。

古田和子「重要文献紹介 古田和子著『上海ネットワークと近代東アジア』」黒田日出男・加藤友康・保谷徹・加藤陽子編『日本史文献事典』弘文堂，2003年12月。

- 古田和子「都市ネットワーク論」(項目執筆)尾形勇・樺山紘一・川北稔・加藤友康・岸本美緒・黒田日出男・佐藤次高・南塚信吾・山本博文編『歴史学事典 第10巻 身分と共同体』弘文堂, 2003年。
- Furuta, Kazuko, "Book Review: Kagotani Naoto, *Ajia Kokusai Tsusho Chitsujo to Kindai Nihon*," *Social Science Japan Journal*, Vol.5, No.2, pp. 318–321, October 2002.
- 古田和子「項目執筆」可児弘明・斯波義信・游仲勲編『華僑・華人事典』弘文堂, 2002年6月。
- 古田和子「項目執筆」金森久雄・荒憲治郎・森口親司編『経済辞典』有斐閣, 第3版(1998年1月), 第4版(2002年5月)。
- 古田和子「中国における市場, 仲介, 情報」文部省科学研究費助成金創成的基礎研究「イスラーム地域研究」第5班cグループ『「比較史の可能性」研究会活動の記録 1999年度』, pp. 101–105, 2001年3月。
- 古田和子「東アジアの開港」(項目執筆)鳥海靖・松尾正人・小風秀雅編『日本近現代史研究事典』東京堂出版, pp. 8–10, 1999年8月。
- (中国語)古田和子・張啓雄「平野健一郎先生の学風與学問」『近代中國史研究通訊』第24期, pp. 85–93, 1997年9月。
- 濱下武志・許淑真・小風秀雅・伊藤泉美・符順和・曾德深・古田和子・林康弘・陳天璽『中国理解講座 海から見た香港・横浜・上海——アジアの海域都市ネットワーク』(財)横浜市海外交流協会, 77p, 1997年6月。
- 古田和子「上海ネットワーク再来」『中央公論』1996年11月号, pp. 100–107。
- (フランス語)“La reappearance du reseau de Shanghai,” *CAHIERS du JAPON*, No.72 (1997), pp. 37–41.
- (ドイツ語)“Die Wiedererstehung des Shanghai-Netzes,” *Cadernos de Japon*, Vol.24, No.1 (1997), pp. 38–43.
- (スペイン語)“El resurgir de la red de Shanghai,” *JAPANECHO*, Vol.10, No.3 (1997), pp. 46–51.
- (英語)“The Shanghai Network Reemerging,” *JAPANECHO*, Vol.24, No.1 (March 1997), pp. 37–41.
- 古田和子ほか「FAZを活かす」『港湾』(日本港湾協会編)第72巻第3号, pp. 24–29, 1995年。
- 古田和子「局地経済圏の台頭とアジアの海域」『ウォーターフロント開発』(社団法人ウォーターフロント開発協会)第6号, pp. 75–78, 1995年6月。
- 古田和子「書評論文 浜下武志・川勝平太編『アジア交易圏と日本工業化1500–1900』」『社会経済史学』第58巻第3号, pp. 113–116, 1992年9月。
- 古田和子「書評論文 渡辺利夫『アジア新潮流——西太平洋のダイナミズムと社会主義』」『人文・社会科学論集』第2号, pp. 103–109, 1991年1月。
- 古田和子「書評論文 Shinya Sugiyama, *Japan's Industrialization in the World Economy, 1859–1899: Export Trade and Overseas Competition*」『三田学会雑誌』第83巻第2号, pp. 202–207, 1990年4月。

古田和子「書評論文 高村直助著『近代日本綿業と中国』」『アジア研究』第32巻第1号, pp.74–86, 1985年4月。

〈学会報告・講演〉

「中国経済とはどのような経済か?—アジア経済史から見る」東洋文庫アカデミア講座/共催:東京新聞 第4回現代中国理解セミナー「現代中国経済とは何か? アジア経済史から見る」東京丸の内三菱商事ビル, 2017年10月4日。

“Imitation, Counterfeiting and the Quality of Goods in Modern Asian History,” 東京大学経済史研究会, 東京大学, 2017年4月10日。

「会長講演 アジア経済史から見た中国」慶應義塾経済学会, 慶應義塾大学, 2016年12月22日。

「上海: 交易と決済, 商人と国家(19~20世紀初頭) および講座の総括」慶應義塾大学東アジア研究所講座『都市から見たアジア経済—歴史から現代へ』, 慶應義塾大学三田キャンパス, 2016年7月15日。

「石川亮太『近代アジア市場と朝鮮』(名古屋大学出版会, 2016年)について」科学研究費補助金・基盤研究(A)「帝国日本の移動と動員」(代表:今西一)合評会, 立命館大学茨木キャンパス, 2016年6月4日。

“Small Things and Copy Culture in Global Economic History: From the Perspectives of 19–20th Centuries East Asia,” The 17th World Economic History Congress, Kyoto, August 5, 2015.

“Product Imitation, Trademark Counterfeiting, and the Market in Early 20th Century Japan and China: Intra-Asian Trade in Modern Small Sundry Goods,” The 17th World Economic History Congress, Kyoto, August 5, 2015.

“Comments on Economic Information in Motion: Case Studies on Early Twentieth-Century East Asia,” The 17th World Economic History Congress, Kyoto, August 6, 2015.

「近代」雑貨, 模造品市場, 工業化—1900–2000年代, 東アジアの事例研究」社会経済史学会第84回全国大会, 早稲田大学, 2015年5月30日。

“Acculturation and Intra-Asian Trade in Modern Small Sundry Goods,” An International Workshop on Small Things and Copy Culture in Global Economic History: From the Perspectives of 19–20th Centuries East Asia, Keio University, March 14, 2015.

「コメント パネル: 20世紀前半におけるインド社会経済の変容と日印貿易関係—消費, 表象, アイデンティティ」社会経済史学会第83回全国大会, 同志社大学, 2014年5月24日。

“Asymmetry of Information, Trust-building and Market Quality: Governing the Quality of Goods in Modern Asia,” with Toshiaki Ushijima. The 16th World Economic History Congress, Stellenbosch, July 13, 2012.

- “Information, Trust-building and Market Quality: Governing the Quality of Goods in Modern Asia,” International Workshop on Governing the Quality of Goods in Modern Asia. Keio University, February 25, 2012.
- “Comments on the Expansion of the Global Economy and Changes of Local Market Institutions in the Mid-19th Century: The Free-Trade Regime Reconsidered,” 社会経済史学会第80回全国大会，立教大学，2011年5月5日。
- “The Shanghai Network: Reconsidering the Economic Order in Late Nineteenth Century-East Asia,” The Center for Chinese Studies- Special Lecture. The School of Pacific and Asian Studies, University of Hawaii at Manoa, October 12, 2009. (招待講演)
- 「情報・信頼・市場の質」社会経済史学会第79回全国大会，東洋大学，2009年9月27日。
- “Why and How Do We Reconsider Market Order in China from the Song Dynasty to the Republican Period?,” The 15th World Economic History Congress, Utrecht, August 4, 2009.
- “Information Asymmetry and Market Order in China: An Open Economy of the Late Nineteenth and Early Twentieth Centuries,” The 15th World Economic History Congress, Utrecht, August 4, 2009.
- “Information Asymmetry and Market Order in China: An Open Economy of the Late Nineteenth and Early Twentieth Centuries,” International Workshop: Historical Analysis of Market Order and Institutions in China. Keio University, March 14, 2009.
- “Conference Proposal: Market Order in China Reconsidered,” International Workshop: Historical Analysis of Market Order and Institutions in China. Keio University, March 14, 2009.
- “Comments on Development of Commodity Chains and Information Networks in the 20th-century East Asia,” Global History Workshop: Cross-regional Chains in Global History: Europe-Asia Interface through Commodity and Information Flows. Osaka, December, 2008.
- “Comments on China’s National Markets, 1550–1840,” Symposium in Commemoration of the Executive Committee Meeting of the International Economic History Association at Kyoto, Multiple Paths of Economic Development in Global History. Kyoto University, November 8, 2008.
- 「中国における市場秩序と制度に関する歴史分析」第23回学術大会，慶應義塾大学東アジア研究所，慶應義塾大学，2008年6月21日。
- 「コメント：中国系移民の土着化・クレオール化・華人化についての歴史人類学」日本華僑華人学会第4回全国大会，慶應義塾大学，2007年11月17日。
- “Information as a Fourth Factor: Merchants, State, and Economy of Late Imperial China,” 52nd International Conference of Eastern Studies, Symposium III Diversified or Independent? Locating Asia in Global History. Tokyo, May 18, 2007.

「19世紀末—20世紀初頭の黄海交易圏」国際学術会議：東アジアのなかの経済・文化ネットワーク，翰林大
学校アジア文化研究所，韓国：春川，2005年10月14日。

「上海貿易網——19世紀後半期的近代東北亜経済秩序」中国社会科学院近代史研究所，北京，2004年10月
12日。（招待講演）

「東アジア経済ネットワークの観点から」イギリス帝国史研究会・南アジア研究会主催「秋田茂・水島司編
『世界システムとネットワーク』（『現代南アジア』第6巻）合評会」，東京外国語大学本郷サテライト，2003
年12月6日。

パネルディスカッション「海のアジア貿易ネットワーク」東京財団・長崎県大村市主催 第4回地域文化シ
ンポジウム「海の長崎学——アジア貿易ネットワークの歴史」，大村市，2003年10月18日。

「中国商人と情報」経済発展研究会，一橋大学経済研究所，2002年11月18日。

「経済史における情報と制度」社会経済史学会第71回全国大会共通論題報告，和歌山大学，2002年5月19日。

「近代東北アジアにおける上海を中心とする流通ネットワーク」中央研究院東北亜区域研究・國立國父記念
館・中華民國海外華人研究學會会共催「東北亜僑社網絡與近代中國」国際検討會，國立國父記念館，台北，
2001年11月22日。（招待講演）

“Comments on Lee, James, Breaking out of the System: Demographic Responses to Commercialization
in Northeast China, 1749–1909.” パネルディスカッション「18世紀～20世紀中葉のアジア農村にみる
市場経済の受容過程——日本・中国・韓国の事例を通じて」社会経済史学会第70回全国大会，上智大学，
2001年5月19日。

パネルディスカッション「21世紀かながわ円卓会議——グローバリゼーションと新しい日本」かながわ学術
研究交流財団主催，湘南国際村センター，2001年2月9～10日。

「1950年代における地域経済政策——大阪財界の対中国政策」歴史学研究会現代史部会例会，専修大学，2001
年1月27日。

「跨国境領域的経済秩序——上海経済圏和黄海交易圏」中国社会科学院近代史研究所主催「第二屆近代中国
与世界」国際学術討論会，北京，2000年9月6～10日。

「上海ネットワークと仁川・上海・大阪貿易」日本上海史研究会主催「上海史研究会」，本郷，1999年7月。

「東アジア地域経済圏と上海ネットワーク（報告）」，「展望：華僑華人研究の可能性（パネルディスカッショ
ン）」横浜華僑華人研究会主催「国際ワークショップ 華僑・華人研究の現在」，横浜，1997年12月。

パネルディスカッション（コーディネーター：濱下武志），横浜市海外交流協会主催・横浜市，横浜・上海友
好委員会後援「中国理解講座 海から見た香港，横浜，上海：アジアの海域都市ネットワーク」，横浜シ
ンポジア，1997年2月16日。

“Political Economy of Japan’s Sub-national Region in its Relation to East Asian Market in the 1950s:
A Regional Analysis,” Annual Meeting of the Association for Asian Studies, Honolulu, April 13,
1996.

「上海ネットワークと長崎－朝鮮貿易」社会経済史学会第64回全国大会，東京大学，1995年5月。

“Shanghai: The East Asian Emporium for Lancashire Goods: A Statistical Analysis,” 11th International Economic History Congress, Milan, September 13, 1994.

“Shanghai: The East Asian Emporium for Lancashire Goods: A Statistical Analysis,” Workshop on Economic History of Asia, School of Oriental and African Studies, University of London, London, September 10, 1994.

“Shanghai: The East Asian Emporium for Lancashire Goods,” Workshop on Commercial Networks in Asia, 1850–1930, Atami, March 17, 1994.

“Chinese Merchants Bring Lancashire Textiles to Japan,” 34th International Congress of Asian and North African Studies, Hong Kong, August 22–28, 1993.

「技術移転・文化変容・比較社会論」1993年度日韓・韓日文化交流基金合同学術会議「18・19世紀における欧米科学技術導入——日韓の比較」，東京，1993年7月24–26日。

“Technology Transfer and Local Adaptation,” 1992年国際糸綢文化経済研討会，浙江糸綢工学院，中国：杭州，1992年10月19–21日。

“Peasant, Market Town, and Handicraft Technology,” 10th International Economic History Congress, Lueven, August, 1990.

「Technology Transfer and Local Adaptation: 近代東アジアの製糸技術」経済発展研究会，一橋大学経済研究所，1989年2月27日。

“Cultural Transformation in Japan’s Industrialization,” The United Nations University. Workshop on East Asian Perspectives on the State and Cultural Transformation, Macao, July, 1986.

“Rural Urban Development Experiences,” The United Nations University and Chinese Academy of Social Sciences. Meeting on Development Experiences and Perspectives in Asia, Beijing, May, 1986.

「東アジアにおける生糸と地域」アジア政経学会第39回全国大会，琉球大学，1985年11月。